

三重県かるた協会



太田 富夫会長

■お問い合わせ
〒511-0831
桑名市益生町25番地
TEL&FAX 0594-25-2613
携帯 090-3937-4735
(太田会長)

三重県かるた協会

平成14年、県内各地のかるた会を統括する組織として設立。毎年3月に桑名市内で開催の「全国競技かるた桑名大会」をはじめとして、多くの大会や初心者講座などを主催しています。

三重県内で活動するグループを紹介する「いま、グループネット」。今回は「三重県かるた協会」をご紹介します。この日は桑名市の「六華苑」にお邪魔して練習風景を見学。張り詰めた空気の中、かるた歴約40年で七段の有段者でもある太田 富夫会長にお話を伺いました。

―会の歴史を細解くと「桑名若菜会」が母体になっていて伺いました。

太田：大正12(1923)年に、桑名市内の「小倉百人一首」愛好者たちが集まって「桑名若菜会」を設立したのが元々の始まりで

でいらつしゃいます。年齢性別に関係なく興味があれば親子ほど年齢が離れていても対等に戦えるというのは素晴らしいことではないでしょうか。最近「競技かるた」を題材にした人気アニメの影響もあり、中学生や高校生の入会が増えていますね。

―普段は主にどこで練習をしているのですか？

太田：現在、県内で定期的に練習を行っている会と場所は以下の通りです。

「桑名若菜会」(桑名市)
連絡先：加藤 誠
TEL0594・25・3389



「三重県かるた協会」の皆さんの練習風景



昨年の「全日本かるた選手権大会」の様子



昨年の「全国競技かるた桑名大会」の様子

す。若菜という名前は「君がため 春の野に出でて 若菜つむわが衣手に ゆきは降りつつ」という光孝天皇の歌に由来します。設立以来、県内で中心的な存在として活動してきましたが、平成14年に創立80周年を迎えたのを機に、県内のかかるた会を統合する組織として「三重県かるた協会」が新設されました。現在は(社)「全日本かるた協会」東海支部に所属し、各地のかかるた会と連携しながら活動しています。

―今日の練習は、実際の競技さながらですね。札を払う早さや勢いに驚きました。

太田：初めてだと驚くでしょうね。これが「競技かるた」が「豊の上の格闘技」といわれる所以

練習場所：益世公民館

「員弁百人一首の会」(東員町)

連絡先：松岡 貴子

TEL0594・76・2874

練習場所：東員町商工会館

「久居かるた会」(津市)

連絡先：武居 尚子

TEL0594・245・8415

練習場所：津市久居中央公民館

「伊賀ぶらぶら会」(伊賀市)

連絡先：戸谷 淳子

TEL0595・45・7511

練習場所：壬生野地区市民センター

以上のほかに、伊勢市内や明和町内で初心者講座を随時開講したり、桑名市内や亀山市内で合同練習を行うこともあります。

です。それまで地域ごとにバラバラだったルールが統一されたのは明治37(1904)年のことで、個人戦の場合、下の句が書かれた100枚の札のうち、25枚ずつを自分の陣地に並べ、自陣の札が先に無くなった方が勝ちになります。自陣の札を早く取るのも大切ですが、敵側の陣地の札を取ると、自陣の札を1枚相手に送ることができ、有利になります。札の取り方には直接触れる方法と、札を払う方法とがあり、集中力と反射神経が必要になりますね。競技時間は、最初に15分かけて札の位置を覚え、その後読手がランダムに読み札を読みあげていきます。1時間30分程度で終了しますが、

す。練習方法も、最初から百人一首を丸暗記するのではなく、ルールや上達のポイントを踏まえ、ゲーム感覚で楽しんでいうちに覚えられますから、まずは気軽にお問い合わせください。

―かるたといえば新春のイメージですが、本年もいろいろな大会があるのですか？

太田：かるた大会は季節を問わず全国各地で開催されています。中でも、1月に滋賀県で開催の「名人戦クイーン戦」、3月に東京都で開催の「全国選抜大会」、4月に愛知県で開催される「全日本かるた選手権大会」などは大きな大会といえます。



それぞれの陣地に整然と並べられた取り札

終わるとヘトヘトになりますよ。―すぐ大変ですね。でも、幅広い年代の方が一緒に楽しく楽しめるのがいいですね。

太田：そうです。かるたは年齢に差がない競技だといえます。現在、会員はおよそ100名ですが、中には小学校入学前の5・6歳のお子さんから80代の方も

実は、ここ桑名でも全国から有力選手が集まる「全国競技かるた桑名大会」が開催されます。戦前から続く数少ない全国大会で、本年で72回を数えます。参加者も増加傾向で、昨年は472人の競技者が腕を競いました。最近特に若い人が増えたのが心強いですね。

本年の日程は3月9日(日)にA・B級、3月16日(日)にはC・D・Eもみじ級が開催予定です。いずれも会場は桑名市体育館です。四段以上の選手が戦うA級などは、熱戦が繰り広げられて迫力十分ですよ。

この大会以降も県内各地で練習大会が続きますから、まずは一度見て臨場感を味わってみてください。

―ありがとうございました。お話の最中も、練習が続きます。皆さんの真剣なまなざしと、俊敏な動きには圧倒され続けました。3月のかかるた大会に足を運んでみてはいかがでしょう。

インタビュー：中村真由美

※印の写真は取材先から提供していただきました